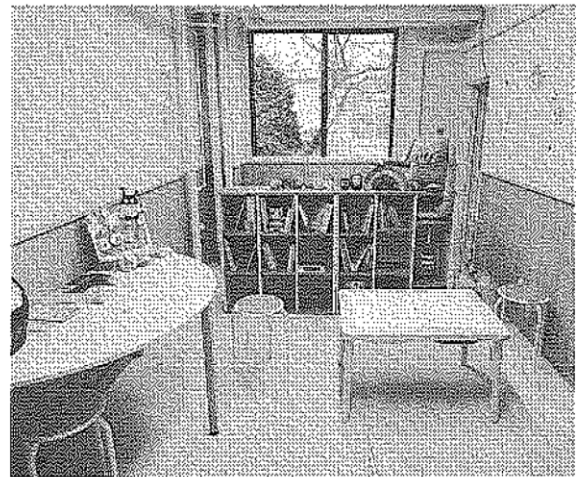


『こども子育て支援室 開設』の記事

小児科 石倉 亜矢子 科長 兼 こども子育て支援室長

地域連携で対応強化

函館中央
「こども子育て支援室」開設



人通りの多い1階に開設。絵本やぬいぐるみも設置されている

函館市の函館中央病院
(高田竹人理事長、本橋
雅壽院長・577床)は、
診療を受けている子ども

や家族を中心にさまざまなサポートを行う「こども子育て支援室」を開設した。

同病院は一般小児科の他、未熟児や新生児、発達障害、アレルギー疾患などの子どもの病気全般

に対応。院内に「こども

とおとなの権利擁護委員会」を設置し、児童虐待

の早期発見や予防活動に

取り組むなど、子どもを

めぐるサポートを進めて

きた。

同支援室には社会福祉

士が常駐。絵本や塗り絵

ぬいぐるみ、おもちゃ類

が用意され、子どもや親

が自由に出入りでき、些

細な相談も受け付ける。

内容に応じてソーシャル

ワーカーや臨床心理士も

関わり、地域の幼稚園、

小・中学校、養護学校等

とも連携、院内外で対応

できる体制を強化。

性被害や児童虐待、L

GBTQについても駆け

込み相談や、問題に応

じて相談先を紹介するハ

ブ的な機能も担い、一時

的に子どもを預かる場と

しても活用していくとい

う。

室長である石倉亜矢

子小児科科長は、「子ども

も自身の話をきちんと聴

き、子育てに悩む親をサ

ポートし、地域全体で学

び成長していければ」と

話す。